

荒川区が「景観基本計画」を策定中 私たちの住む、まちの景観とは…

日本共産党荒川区議会議員団

横山幸次

区政報告
ニュース

405

2010年11月14日

発行 日本共産党区議団

3802-4627

fax3806-9246

E-mail: arajcp@tcn-

catv.ne.jp

町屋相談室

荒川区町屋5-3-5

3895-0504

横山幸次区議のホームページをご覧ください。
「横山区議」で検索して下さい。

計画では都電、隅田川、諏訪台が基本軸 町屋地域は商工、交通拠点、にぎわいなど

荒川区は、来年の第一回定例区議会に景観条例を提案する予定。すでに昨年から公募区民の入った検討委員会で審議し、3月には「景観基本計画案」が発表されています。同時に、実際独自のまちづくりや景観のルールをつくる上で、区の支援が必要で、条例では、そうした内容が決められるようです。

「日暮里諏訪台」など名前があがっているようです。地域性をどう景観に活かすか、住民のみなさんの議論が必要だと思います。

町屋地域は、景観基本軸である都電沿線、隅田川に

すつぱり囲まれています。また計画案に町屋の景観でまず挙げられていたのが「駅前放置自転車の解消」で印象的でした。「景観」をいうならまずは、この解決に全力を挙げることにも先決のような気がします。みなさんはどうお考えですか。

裏面 荒川区土地開発 公社保有用地一覧など

定例法律相談

12月6日(月)

午後6時～8時

横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。生活相談は、随時受け付けています。お気軽にご連絡ください。

TEL&FAX 3895-0504

不在時は、留守電へ、後で連絡します。

区役所控室 3802-4627



いま荒川区景観検討委員会で、区内で街の色合いやデザインを統一する「景観推進地区」をどこにするかの議論も。「都電沿線」「コッ通り」



都電景観軸

都電荒川線は生活と密着しており、多くの都民・区民に愛されている荒川区を象徴する乗り物です。区民の人気も高く、都電荒川線の車窓に広がる下町らしい街並みやバラの植樹帯沿いを走る都電の風景は、荒川区を代表する景観です。こうした景観資源を生かすため、景観基本軸の一つと定めます。

隅田川景観軸

沿川にはあらかわ遊園、尾久の原公園、汐入公園など大規模な公園が点在、

日暮里台地景観軸(略)



町屋駅前の放置自転車



今回、景観について一面に書かせていただきました。でも何が「景観」を壊しているかといえば、歩道をふさぐ放置自転車。区の「景観基本計画案」でも町屋駅は、放置自転車対策が第一にあげられています。町の美観だけでなく、いざというときに、車いすどころか人も通れない歩道では、命も守れません。人に優しい町がやはり「良い景観」と言えるのではないのでしょうか。単なる見てくれや、見栄えでなく赤ちゃんからお年寄り、障害

「景観」を台無しにする放置自転車の解消を
景観を生かしたまちづくりは、人に優しいまちづくりから

者の皆さんにすべて優しい町こそすばらしい景観と言えるのではないのでしょうか。ある有名な建築家が、100年間同じ暮らし方をすれば、ほっておいても多くの人が訪れるようになると言ったそうです。徹底したバリアフリーもある種優れた景観かもしれません。 横山幸次

荒川区土地開発公社が保有している土地は約1ヘクタール・25億円(補償・金利を含む)…どう使われるのでしょうか



11月2日開催の荒川区土地開発公社評議員会で、現在、荒川区土地開発公社が現在保有している土地が報告されました(下表参照)。

土地開発公社は、自治体が土地を先行取得できるように第三セクター(区が100%出資、理事会は、全員の理事者)として設置されています。全国では、各地で使われない無駄な土地の購入が問題になってきました。

荒川区では、基本的に目的もなく長期に使われない土地の購入は、いまのところありません。しかし公社が土地を購入する際には議会の議決も必要なく、保有している期間、借入先の金融機関に金利を払う必要があります。

共産党区議団は、区民にとって必要で短期間に活用する土地は、区の基金など取り崩して直接購入、公社購入の場合も区が貸し付けて金利負担をなくすなど提案してきました。今日、土地開発公社のあり方も再検討が必要です。

町屋地域では道路拡幅と公園用地 防災上も必要なのですが…今後の進捗は?

町屋2, 3, 4丁目地区
主要生活道路事業
(通称 豊島通り 黒線)

全体を6mに拡幅する計画…今回は、そのための用地買収(白線部分)



町屋2, 3, 4丁目地区の道路拡張用地を購入

「主要生活道路」のために購入した500㎡余の土地。「豊島通り」を6mの道路に拡幅する事業のためです。確かに狭隘な一方通行、電柱もあって防災上拡幅は、必要です。問題は、進め方。老朽家屋とともに、高齢化、アパートなど弱小権利者も多く公的な支援も必要な地域です。逃げなくても良いまちづくりが試されています。



7丁目用地の内すでに特別養護老人ホームは、区が購入しています。残りは公園用地でまだ公社が保有。公園の具体化は、いまからです。

2010年度荒川区土地開発公社保有用地一覧(11月2日現在)

事業名	面積(㎡)	土地代(円)	補償費(円)	金利(円)	現在高(円)
都市計画道路321号線用地(南千住3-22-9)	217.36	68,324,160	86,629,543	2,136,189	157,089,892
荒川5, 6丁目主要生活道路用地(荒川6-28-12)	0.04	17,480	11,360	0	28,840
荒川5, 6丁目主要生活道路用地(荒川5-46-4)	3.94	1,621,704	753,070	3,070	2,377,844
荒川2, 4, 5丁目主要生活道路用地	521.72	135,728,424	0	0	135,728,424
尾久中央主要生活道路用地(東尾久5-45-15)	7.51	2,778,700	17,891,680	13,037	20,683,417
尾久中央主要生活道路用地(東尾久5-13)	398.45	49,711,575	35,354,865	100,857	85,167,297
町屋2, 3, 4丁目主要生活道路用地(町屋4-1-21)	18.7	7,380,890	3,407,223	13,069	10,801,182
公共施設整備用地(日暮里区民事務所隣接地)	82.91	35,651,300	32,039,754	1,248,445	68,939,499
公共施設整備用地(日暮里区民事務所隣接地)	345.25	134,415,060	0	0	134,415,060
尾久八幡中・区民運動場拡張用地(西尾久3-14-4)	442.25	146,412,795	0	695,798	147,108,593
主要生活道路、事業代替地、従前居住者用賃貸住宅整備用地、公園整備用地、図書館・文学館・児童育成施設用地(荒川2-50-6)	133.83	36,897,504	28,623,759	170,376	65,691,639
都市計画公園用地(町屋7-18-8)	7,702.83	1,710,798,543	0	0	1,710,798,543
合計	9,875.08	2,329,738,135	204,711,254	4,380,841	2,538,830,230

2010年度荒川区土地開発公社が区に売却した土地(11月2日現在)

事業名	面積(㎡)	土地代(円)	補償費(円)	金利(円)	売却額(円)
高齢者施設整備事業用地(町屋7-18-8)	4,006.38	889,816,998	0	0	889,816,998
熊野前南児童遊園拡張用地(東尾久5-21-6)	116.72	60,834,464	1,150,194	232,950	62,217,608
合計	4,123.10	950,651,462	1,150,194	232,950	952,034,606